

Title	プログラム
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 8: 2
Issue Date	1993-10-22
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/5364
Rights	本著作物は研究・技術計画学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Science Policy and Research Management.
Description	プログラム

プログラム

10月23日(土) 9:00~10:30

B会場(本館2階 24)

-光エレクトロニクスのケース-

○宮崎久美子(サセックス大学)

一般講演

座長 坂倉省吾

- 1B1 技術革新におけるディレンマ
○小山 和伸(神奈川大学)
- 1B2 建設業における戦略的研究開発マネジメント
藤盛 紀明, ○Mohi U. Ahmed(清水建設)
- 1B3 技術規格の業界標準化プロセス
○柴田 高(横浜市立大学)
- 1B4 科学技術の研究について
○宗像 英二(日本原子力研究所)

10月23日(土) 9:00~10:30

C会場(本館2階 26)

一般講演

座長 永野 博

- 1C1 組織的知識創造の過程と研究マネジメントのメカニズム
○松田 正敏(科学技術政策研究所)
- 1C2 大規模科学技術システムの研究開発における知識創造インテグレーション
○米澤 克雄(科学技術政策研究所)
- 1C3 Japan's Use of Government-Sponsored Collaborative Research to Promote Its Computer Industry: Lessons for the West?
○Tim Ray(科学技術政策研究所)
- 1C4 日本企業の製品開発活動におけるDynamic Capability
○楠木 建(一橋大学), 永田 晃也(科学技術政策研究所), 野中 郁次郎(一橋大学)

10月23日(土) 9:00~10:30

D会場(本館2階 28)

一般講演

座長 里深文彦

- 1D1 世界におけるサイエンスパークの開発状況と日本の開発動向
○吉澤 純一, 山本 長史, 権田 金治(科学技術政策研究所)
- 1D2 都道府県別産業構造の特色と地域科学技術政策
○山本 長史, 権田 金治(科学技術政策研究所)
- 1D3 研究集積地域における研究交流・技術交流活動について
○塚塚 肇(筑波大学)
- 1D4 地方公設試の人材活用策について
○長田 純夫(長崎県工業技術センター)

10月23日(土) 10:40~12:00

A会場(本館2階 21)

特別講演

司会 野中郁次郎

「R&D Culture and Changing Times; Experience of 3M」
Antonio Gastaldo 住友スリーエム

10月23日(土) 14:00~17:30

A会場(本館2階 21)

パネル討論

司会 坂内富士男

「技術革新の国家戦略-国レベルでの効率をいかに高めるか-」
パネリスト

- 坂 塚 幸 三 クボタ
- 児 玉 文 雄 東京工業大学
- 清 水 栄 東芝
- 月 尾 嘉 男 東京大学
- 増 田 祐 司 東京大学

10月24日(日) 9:00~12:20

B会場(本館2階 24)

一般講演

座長 楠木 建

- 2B1 関係者の価値観あわせから入ることのできる研究・開発・具体化の
新手法について(DTCN/DTC)
○江崎 通彦(石田財団)
- 2B2 研究開発組織における有効な目標設定を行う対話構造の設計
○川村 洋次(筑波大学)
- 2B3 異分野研究者チームによる新研究テーマ創出活動のプロセスモデルの
実証的検討
○伊藤 春彦, 龜岡 秋男(東芝)
- 2B4 知的成果物データベースに基づく研究開発過程の構造化分析
○平澤 冷, 依田 達郎, 朝光 浩, 李 昌協,
伊地知 寛博(東京大学)
- 2B5 「開発研究」の思考過程と組織過程に関する事例分析
○伊地知 寛博, 平澤 冷(東京大学)
- 2B6 製造業における製品分野ごとの研究開発投資について
○本田 祐吉(日本電信電話)
- 2B7 技術知識の減衰速度率(主要産業別)
○光畑 照久(日本電気)
- 2B8 ライフサイクルコスト分析による研究・開発投資の効率比較と
その改善策に関する一考察(特に人材開発のために)
○岩淵 幸雄(都築関東学園)
- 2B9 管理会計への導入を目的とする研究開発資産概念
○平澤 冷(東京大学), 谷口 邦彦(大阪科学技術センター),
丹羽 清(日立製作所)
- 2B10 日本とヨーロッパの企業における研究開発技術力蓄積過程
のダイナミクス

10月24日(日) 9:00~12:20

C会場(本館2階 26)

一般講演

座長 川崎雅弘

- 2C1 The Effectiveness of the Indonesian Industrialization Strategy
for the Development of Industrial Technology
○Lukman Hakim, Ryo Hirasawa(The University of Tokyo)
- 2C2 製造業の研究開発離れの実態・波及・要因分析
○渡辺 千代(通商産業省)
- 2C3 「公共」技術政策の概念的考察と事例分析
○小杉 友一, 平澤 冷(東京大学)
- 2C4 研究開発・技術開発活動における外部経済性メカニズム(I)
○権田 金治, 山本 長史, 吉澤 純一
(科学技術政策研究所)
- 2C5 社会系科学技術の開発普及メカニズム
-海洋温度差発電を中心とした複合エネルギー利用システム-
○高橋 潔, 権田 金治, 富沢 宏之(科学技術政策研究所),
尾形 賢(日本鋼管), 梶川 武信(湘南工科大学)
- 2C6 グレイリテラチャー イン ジャパン
○山内 瑞枝(英国大使館)
- 2C7 Intellectual Property and Patents in Japanese and Western
High Technology Companies
○Robert Pitkethly(科学技術政策研究所)
- 2C8 計量文献学的方法に基づく科学技術情報の動学的分析
○富沢 宏之(科学技術政策研究所),
丹羽 富士雄(埼玉大学)
- 2C9 主要先進国の科学技術活動の総合指標の作成
○丹羽 富士雄(埼玉大学),
富沢 宏之(科学技術政策研究所)
- 2C10 政府研究所で開発された技術の実用化に対する戦略研究管理
について
趙 晃熙(科学技術政策管理研究所),
金 知壽(韓国科学技術院),
○金 斗煥(科学技術政策管理研究所)

10月24日(日) 9:00~12:00

D会場(本館2階 28)

シンクタンクセッション

座長 永田 晃也

- 2D1 技術開発と市場外部性-エネルギー開発を例として-
○竹下 寿英(テクノバ)
- 2D2 国立研究所が保有する施設・設備の外部開放
○鈴木 潤, 長谷川 洋作(未来工学研究所)
- 2D3 研究評価・プロジェクト評価のあり方について-その検討試案-
○大熊 謙治(日本システム開発研究所),
岡部 洋一(東京大学), 松井 好(立教大学),
飯田 正敏(科学技術政策研究所), 諏訪 基(工業技術院),
原 陽一郎(東レ経営研究所)
- 2D4 R&Dマネジメント支援ツール・知識ベース・システムへの
アプローチ
○大熊 和彦(政策科学研究所),
丹羽 清, 奥田 栄(日立製作所),
中野 文平, 木嶋 恭一(東京工業大学),
伊地知 寛博, 平澤 冷(東京大学)
- 2D5 R&D戦略構築へのソフトシステムズアプローチの適用可能性に
関する基礎的研究
○中野 正也, 信朝 裕行, 水島 温夫
(三菱総合研究所)
- 2D6 日本企業におけるR&Dのリストラクチャリング
○新井 靖彦(野村総合研究所)

10月24日(日) 13:00~17:30

A会場(本館2階 21)

シンポジウム

司会 野中郁次郎

- 「リストラクチャリング-技術戦略の視点から-」
- (1) 事例報告
 - 2A1 「日本の鉄鋼業のリストラクチャリングの課題」
荒牧 透(新日本製鐵)
 - 2A2 「設計プロセスの改革-Virtual Engineering-」
沼田 潤(ソニーシステムデザイン)
 - 2A3 「新合機開発と合機メーカーのリストラクチャリング」
萩原 誠(帝人)
 - 2A4 「FD技術開発と事業化」
今村 哲也(花王)

(2) 総合討論

コメントータ

- 原 陽一郎(東レ経営研究所)
- 志村 幸雄(工業調査会)
- 大滝 精一(東北大学)